

共同利用・共同研究拠点
明治大学先端数理科学インスティテュート
現象数理学研究拠点(CMMA)



MIMS/CMMA Seminar on Self-Organization

第34回 自己組織化セミナー

「システム行動学研究会」との共催



2026年6月17日（水） 16:00～17:00
明治大学中野キャンパス6階セミナー室3

鳩と蟻を使った集団思考の研究

佐々木崇夫（ロチェスター大学）

集団思考—人間や動物のグループが、あたかも一つの「脳」として情報を処理する現象—の研究は100年以上の歴史をもつ古典的なテーマです。しかし、自然界においてどのような状況で、またどのようなメカニズムによって集団思考が個体の思考を上回る（あるいは下回る）のかは、いまだ十分に理解されていません。私の研究室では、ムネボソアリ（*Temnothorax rugatulus*）と伝書バト（*Columba livia*）をモデル系として、この問題に取り組んでいます。心理学で用いられる個体の認知能力測定法を応用し、集団および個体レベルでの意思決定の特徴を比較しています。さらに、実験データと数学的モデルの解析を通じて、集団思考が「いつ」、そして「どのように」創発するのかを明らかにすることを目指しています。本セミナーでは、これまでの成果に加えて、現在進行中の「集団学習」に関する研究も紹介します。

参加自由です。事前登録不要。当日、入場前に受け付けをお願いします。参加無料。

・中野キャンパスへのアクセス

JR中央線快速・総武線、東京メトロ東西線
中野駅 下車 北口より徒歩約8分

世話人：末松 J. 信彦、山口智彦 連絡先：suematsu@meiji.ac.jp
組織委員：池田幸太、上山大信（武蔵野大学）、小川知之、小田切健太（専修大学）

共催：明治大学先端数理科学インスティテュート
システム行動学研究会